宿 泊 約 款

（適用範囲）

第 1 条 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

（宿泊契約の申込み）

第 2 条 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

(1) 宿泊者名
(2) 宿泊者の連絡先
(3) 宿泊日及び到着予定時刻
(4) 宿泊料金(原則として別表第１の基本宿泊料による。)
(5) その他当ホテルが必要と認める事項

2 宿泊契約の申込みをした者は、当ホテルが宿泊者の氏名、住所、連絡先等を記載した宿泊名簿の提出を依頼したときは、宿泊契約成立後であっても、直ちに提出するものとします。

3 宿泊客が、宿泊中に第１項第３号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

4 宿泊契約の申込みに際し、特別な配慮を必要とする宿泊者は、契約の申込時に申し出てください。このとき、当ホテルは可能な範囲内でこれに応じます。

5 前項の申出に基づき、当ホテルが宿泊客のために講じた特別な措置に要する費用は、宿泊客の負担とします。

（宿泊契約の成立等）

第 3 条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾した時に成立するものとします。

2 当ホテルがインターネットサイトに誤った宿泊料金を提示し、又は電話で誤った宿泊料金をご案内し、当該宿泊料金に基づき、宿泊契約の申し込みをされ、当ホテルが承諾した場合は、当該料金がその前後の期日の宿泊料金に比べて著しく低廉であるときは、当該料金につき「限定」、「特別」、「キャンペーン」等の低廉である理由の表示又はご案内のない限りは、民法上の錯誤による承諾であることから、宿泊契約を取り消すことがあります。

3 当ホテルは、宿泊予定日前の任意の日に、宿泊客からいただいた連絡先に予約の確認の電話を差し上げることがあります。

4 第１項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(３日を超えるときは３日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただくことがあります。

5 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第６条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、取消料に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。

6 第４項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

7 当ホテルは、宿泊客のチェックイン時に宿泊料金を請求し、連泊の場合は任意の時期に、既に宿泊された分の精算を請求することがあります。

（宿泊契約締結の拒否）

第 4 条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

(1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
(2) 満室(員)により客室の余裕がないとき。
(3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
(4) 宿泊しようとする者が、繰り返し当ホテル内で合理的な理由のない苦情、要求を申し立てた等、当ホテル内の平穏な秩序を乱すおそれがあると認められるとき。
(5) 宿泊しようとする者が、次のイからハのいずれかに該当すると認められるとき。

イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成３年法律第77号)第２条第２号に規定する暴力団(以下「暴力団」という。)、同条第２条第６号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの

(6) 宿泊しようとする者が、他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
(7) 宿泊しようとする者が、旅館業法第４条の２第１項２号に定める特定感染症の患者等(以下、特定感染症の患者等といいます)であるとき。
(8) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われたとき。
(9) 天災、施設の故障、人員の不足、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
(10) 宿泊しようとする者が、旅館業法第５条１項３号にあたるとき。
(11) 宿泊の申し込みをした者が、自己の商業目的を秘して申し込みをしたとき。
(12) 当ホテルが、官公署の命令、指示又は勧告等により法令上又は事実上休業せざるを得ないと判断したとき。
(13) 発熱又は咳き込む宿泊者等につき、官公署の命令、指示又は勧告等により法令上又は事実上求められる感染予防のための措置を行う、物理的又は人的な余裕が当ホテルにないとき。
(14) 山梨県旅館業法施行条例第６条の規定する場合に該当するとき。

（感染予防対策への協力要請）

第 5 条 当ホテルは、旅館業法第４条の２の定めにしたがい、宿泊しようとする者に対し、特定感染症の感染防止のために必要な協力を求めることがあります。

2 宿泊しようとする者は、正当な理由のない限り、前項の協力の求めを拒否することはできず、正当な理由なく前項の協力の求めに応じず、後に当該者が特定感染症の患者等に該当したときは、当該者の使用により必要となった施設の消毒等の感染予防の措置を行うのに要した費用、その間使用できなくなった施設による逸失利益等一切の当ホテルの損害については、当該者が負担するものとします。

（損害賠償額の予定）

第 6 条 禁煙の客室において喫煙（電子タバコを含む）した宿泊客は、当該客室の消臭措置のために要する費用等違約金として３万円をお支払いいただきます。

2 前項の場合に、消臭措置等のために当該客室を販売できない期間を生じたときは、その期間の宿泊代相当額を前項の違約金に加算してお支払いいただきます。

（宿泊客の契約解除権）

第 7 条 宿泊客は、いつでも別紙第２に記載の取消料を当ホテルに支払うことにより、宿泊契約の全部又は一部を解除することができます。

2 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後10時(あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。その場合、当ホテルは、別表第２記載の取消料を申し受けます。

（当ホテルの契約解除権）

第 8 条　当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

(1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。

(2) 宿泊客が、旅館業法第５条１項２号３号にあたるとき。

(3) 宿泊客が特定感染症の患者等であるとき。

(4) 宿泊客が、次のイからハのいずれかに該当すると認められるとき。

イ　暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力

ロ　暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき

ハ　法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの

(5) 宿泊客が他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。

(6) 宿泊に関し暴力的要求行動が行われたとき。

(7) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。

(8) 山梨県旅館業法施行条例第６条の規定する場合に該当するとき。

(9) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項に従わないとき。

(10) 宿泊契約成立後に第４条(11)に定めることが判明したとき。

(11) 宿泊の申し込みをした者が第２条２項に基づく当ホテルの依頼に対し、直ちに応じなかったとき。

(12) 当ホテルが、官公署の命令、指示又は勧告等により法令上又は事実上休業せざるを得ないと判断したとき。

(13) 発熱又は咳き込む宿泊者等につき、官公署の命令、指示又は勧告等により法令上又は事実上求められる感染予防のための措置を行う、物理的又は人的な余裕が当ホテルにないとき。

(14) 宿泊契約に違反する行為があり、是正を求めたにもかかわらず、是正しないとき。

２　当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。ただし、宿泊客の宿泊中の行為が解除事由に該当することを理由とするときは、いまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金も、違約料としてお支払いいただくことがあります。

（宿泊の登録）

第 9 条　宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

(1) 宿泊客の氏名、年令、性別、住所及び連絡先

(2) 外国人にあっては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日

(3) 出発日及び出発予定時刻

(4) その他当ホテルが必要と認める事項

２　宿泊客が第12条の料金の支払いを、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項の登録時にそれらを呈示していただくことがあります。

（客室の使用時間）

第１０条　宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後３時から翌朝１０時までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。

（利用規則の遵守）

第１１条　宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

（営業時間）

第１２条　当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクトリー等で御案内いたします。

(1) フロント・キャッシャー等サービス時間：

フロントサービス　　２４時間

(2) 飲食等(施設)サービス時間：

クラブラウンジ　　７：３０～１０：００

１５：００～２０：００

２　前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

（料金の支払い）

第１３条　宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第１に揚げるところによります。

２　前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めたクレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。

３　当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

（当ホテルの責任）

第１４条　当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

２　当ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

（契約した客室の提供ができないときの取扱い）

第１５条　当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

２　当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、取消料相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

（寄託物等の取扱い）

第１６条　宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、１５万円を限度として、当ホテルはその損害を賠償します。

２　当ホテルは、３０万円以上の現金又は時価３０万円相当以上の物品はお預かりできません。

３　宿泊客が、当ホテル内にお持込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、１５万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

４　当ホテルは、第１項及び第３項に基づく損害賠償責任のあるときであっても、次に定める物品については、その責任を負いません。

(1) 稿本、設計書、図案、帳簿その他これに準ずるもの(磁気テープ､磁気ディスク､ＣＤロム､光ディスク等情報機器(コンピュータ及びその端末装置等の周辺機器)で直接処理を行える記録媒体に記録されたものを含みます。)

（宿泊客の手荷物又は携帯品の保管）

第１７条　宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

２　宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合

又は所有者が判明しないときは、発見日を含め７日間保管し、その後最寄りの警察署に届けます。

３　前２項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第１項の場合にあっては前条第１項の規定に、前項の場合にあっては同条第３項の規定に準じるものとします。

（駐車の責任）

第１８条　宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに任じます。

（宿泊客の責任）

第１９条　宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

２　宿泊客は、宿泊契約に基づく宿泊サービスを円滑に受領するため、万が一宿泊契約の内容と異なる宿泊サービスが提供されたと認識したときは、当ホテルにおいて速やかにその旨を当ホテルに申し出なければなりません。

（管轄裁判所と準拠法）

第２０条　当ホテルと宿泊客との間の宿泊契約に関する紛争は、日本法を準拠法とし、当ホテルの所在地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所をもって専属管轄裁判所とします。

（本約款の変更の手続き）

第２１条　当ホテルは、本宿泊約款を変更し変更後の宿泊約款を宿泊客との宿泊契約に適用する場合があります。その際は、施行日の１ヶ月前までに当ホテルのホームページに変更の理由、変更内容及び変更の効力発生期日を掲載して、一般に周知させるものとします。

別表第１

宿泊料金の算定方法（第２条第１項及び第１２条第１項関係）

		内　　訳
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	基本宿泊料
	追加料金	追加飲食及びその他の利用料金
	税　　金	イ　消費税 ロ　入湯税

備考１．基本宿泊料はタリフに掲示する料金表によります。

別表第２

取消料（第６条第１項関係）

以下、違約金は取消料に変更

契約解除の通知をうけた日 ＼ 契約申込人数	不　泊	当　日	7日前	14日前	30日前
８　名　ま　で	100%	100%	100%		
９名～１２名まで	100%	100%	100%	100%	
１３　名　以　上	100%	100%	100%	100%	100%

（注）１．%は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。

２．契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわりなく、１日分(初日)の違約金を収受します。

３．団体客(１５名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の１０日前（その日より後に申込をお引受けした場合にはそのお引き受けした日)における宿泊人数の１０%(端数が出た場合には切り上げる。)にあたる人数については、違約金はいただきません。

付則

第　１　条　当ホテルは、令和５年１２月１３日国土交通省の公示するモデル宿泊約款と同一の約款を当ホテルの宿泊約款と定め、同日施行する。

第　２　条　当ホテルは、令和７年４月１日、宿泊約款の各一部を改正し、同日施行する。

TERMS AND CONDITIONS FOR ACCOMMODATION CONTRACTS

(Scope of Application)

Article 1 Accommodation contracts and related agreements concluded between the Hotel and guests shall be governed by these Terms and Conditions. Any matters not stipulated in these Terms and Conditions shall be governed by laws and regulations or generally established customs.

2 If the Hotel agrees to a special agreement within a scope not contrary to laws, regulations, and customs, that speci al agreement shall prevail over the provisions of the prec eding paragraph.

(Application for Accommodation Contract)

Article 2 Any person wishing to apply for an accommodation contract with the Hotel shall provide the following information to the Hotel:

(1) Guest name
(2) Guest contact information
(3) Date of accommodation and estimated arrival time
(4) Accommodation charges (generally based on the basic accommodation charges in Appended Table 1)
(5) Other matters deemed necessary by the Hotel

2 If the Hotel requests the submission of a guest register containing the guest's name, address, contact information, etc., the person who applied for the accommodation contract shall submit it immediately, even after the accommodation contract has been established.

3 If a guest requests to extend their stay beyond the accommodation date specified in Paragraph 1, Item 3 during their stay, the Hotel shall process the request as a new application for an accommodation contract at the time of the request.

4 Guests requiring special consideration when applying for an accommodation contract should inform the Hotel at the time of application. In such cases, the Hotel will respond to the extent possible.

5 Any costs incurred by the Hotel for special measures taken for the guest based on the request in the preceding paragraph shall be borne by the guest.

(Formation of Accommodation Contract, etc.)

Article 3 The accommodation contract shall be established when the Hotel accepts the application in the preceding article.

2 If the Hotel displays an incorrect accommodation rate on its internet site or provides an incorrect accommodation rate by phone, and an application for an accommodation contract is made based on such rate and accepted by the Hotel, and if such rate is significantly lower than the accommodation rates for the preceding and following dates, the Hotel may cancel the accommodation contract due to a civil law error in acceptance, unless the rate is clearly indicated as "limited," "special," "campaign," or has a similar reason for being low.

3 The Hotel may make a confirmation call to the contact information provided by the guest on any day prior to the scheduled arrival date.

4 When an accommodation contract is established pursuant to the provisions of Paragraph 1, an application fee, within the limits of the basic accommodation charges for the accommodation period (or three days if the period exceeds three days), as determined by the Hotel, may be requested to be paid by the date specified by the Hotel.

5 The application fee shall first be applied to the accommodation charges finally payable by the guest. If circumstances arise where the provisions of Article 6 and Article 18 apply, it shall be applied to cancellation fees, followed by compensation for damages in that order. Any remaining balance shall be refunded at the time of payment of charges pursuant to the provisions of Article 12.

6 If the application fee in Paragraph 4 is not paid by the date specified by the Hotel pursuant to the provisions of the same paragraph, the accommodation contract shall lose its validity. However, this shall apply only if the Hotel informs the guest to that effect when specifying the due date for the application fee payment.

7 The Hotel may request payment of accommodation charges upon the guest's check-in, and for consecutive stays, may request settlement for the portion already stayed at any time.

(Refusal to Conclude Accommodation Contract)

Article 4 The Hotel may not agree to conclude an accommodation contract in the following cases:

(1) When the application for accommodation does not conform to these Terms and Conditions.
(2) When the Hotel is fully booked (or at full capacity) and has no vacant rooms.
(3) When the person seeking accommodation is deemed likely to engage in behavior contrary to laws and regulations, public order, or good morals concerning accommodation.
(4) When the person seeking accommodation is deemed likely to disturb the peaceful order within the Hotel, such as repeatedly making complaints or demands without reasonable reason within the Hotel.
(5) When the person seeking accommodation is deemed to fall under any of the following (a) to (c):
(a). An organized crime group (hereinafter the "organized crime group") as defined in Article 2, Item 2 of the Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members (Act No. 77 of 1991), organized crime group members (hereinafter "organized crime group members") as defined in Article 2, Item 6 of the same article, quasi-organized crime group members, or organized crime group associates, or other anti-social forces.
(b). A corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or organized crime group member.
(c). A corporation whose officers include a person who falls under an organized crime group member.
(6) When the person seeking accommodation has engaged in conduct that causes significant nuisance to other guests.
(7) When the person seeking accommodation is a patient with a specific infectious disease (hereinafter referred to as "patient with specific infectious disease, etc.") as defined in Article 4-2, Paragraph 1, Item 2 of the Hotel Business Act.
(8) When violent demands are made regarding accommodation.
(9) When the Hotel cannot provide accommodation due to natural disaster, facility malfunction, staff shortage, or other unavoidable circumstances.
(10) When the person seeking accommodation falls under Article 5, Paragraph 1, Item 3 of the Hotel Business Act.
(11) When the person who applied for accommodation concealed their commercial purpose when making the application.
(12) When the Hotel determines that it is legally or practically forced to suspend operations due to orders, instructions, or recommendations from government agencies, etc.
(13) When the Hotel does not have the physical or human capacity to implement infection prevention measures legally or practically required by orders, instructions, or recommendations from government agencies, etc., for guests with fever or coughing.
(14) When the case falls under the provisions of Article 6 of the Yamanashi Prefecture Hotel Business Act Enforcement Ordinance.

(Request for Cooperation in Infection Prevention Measures)

Article 5 In accordance with Article 4-2 of the Hotel Business Act, the Hotel may request persons seeking accommodation to cooperate as necessary for the prevention of specific infectious diseases.

2 Unless there is a legitimate reason, persons seeking accommodation cannot refuse the request for cooperation in the preceding paragraph. If a person, without a legitimate reason, fails to comply with the request for cooperation in the preceding paragraph and is later found to be a patient with a specific infectious disease, etc., that person shall bear all damages incurred by the Hotel, including the cost required to carry out infection prevention measures such as disinfection of facilities necessitated by that person's use, and lost profits from facilities that became unusable during that period.

(Agreed Damages)

Article 6 Guests who smoke (including e-cigarettes) in non-smoking rooms shall pay a penalty of 30,000 yen for costs required for deodorizing the room.

2 In the case of the preceding paragraph, if the room becomes unsellable for a period due to deodorization measures, an amount equivalent to the accommodation charges for that period shall be added to the penalty in the preceding paragraph and paid.

(Guest's Right to Cancel Contract)

Article 7 Guests may cancel all or part of the accommodation contract at any time by paying the cancellation fee stated in Appended Table 2 to the Hotel.

2 If a guest does not arrive by 10:00 PM on the accommodation date without contacting the Hotel (or two hours after the estimated arrival time if specified in advance), the Hotel may deem the accommodation contract to have been canceled by the guest and process it accordingly. In such a case, the Hotel will charge the cancellation fee stated in Appended Table 2.

(Hotel's Right to Cancel Contract)

Article 8 The Hotel may cancel the accommodation contract in the following cases:

(1) When the guest is deemed likely to engage in, or has engaged in, behavior contrary to laws and regulations, public order, or good morals concerning accommodation.

(2) When the guest falls under Article 5, Paragraph 1, Item 2 or 3 of the Hotel Business Act.

(3) When the guest is a patient with a specific infectious disease, etc.

(4) When the guest is deemed to fall under any of the following (a) to (c):

(a). An organized crime group, organized crime group members, quasi-organized crime group members or organized crime group associates, or other anti-social forces.

(b). A corporation or other organization whose business activities are controlled by an organized crime group or organized crime group member.

(c). A corporation whose officers include a person who falls under an organized crime group member.

(5) When the guest has engaged in conduct that causes significant nuisance to other guests.

(6) When violent demands are made regarding accommodation.

(7) When the Hotel cannot provide accommodation due to force majeure such as natural disaster.

(8) When the case falls under the provisions of Article 6 of the Yamanashi Prefecture Hotel Business Act Enforcement Ordinance.

(9) When the guest smokes in bed, tampers with fire-fighting equipment, or fails to comply with other prohibited acts in the Hotel's Usage Regulations.

(10) When it is found that the conditions specified in Article 4(11) apply after the accommodation contract has been established.

(11) When the person who applied for accommodation did not immediately comply with the Hotel's request based on Article 2, Paragraph 2.

(12) When the Hotel determines that it is legally or practically forced to suspend operations due to orders, instructions, or recommendations from government agencies, etc.

(13) When the Hotel does not have the physical or human capacity to implement infection prevention measures legally or practically required by orders, instructions, or recommendations from government agencies, etc., for guests with fever or coughing.

(14) When there is a breach of the accommodation contract and, despite being requested to rectify it, the guest fails to do so.

2 If the Hotel cancels the accommodation contract pursuant to the provisions of the preceding paragraph, the Hotel will not charge for accommodation services, etc., not yet provided to the guest. However, if the cancellation is due to the guest's actions during their stay constituting grounds for cancellation, the guest may be charged for accommodation services, etc., not yet provided, as a penalty.

(Accommodation Registration)

Article 9 On the day of accommodation, guests shall register the following information at the Hotel's front desk:

(1) Guest's name, age, gender, address, and contact information

(2) For foreign nationals, nationality, passport number, place of entry, and date of entry

(3) Departure date and estimated departure time

(4) Other matters deemed necessary by the Hotel

2 If the guest intends to pay the charges in Article 12 by means other than currency, such as a credit card, they may be asked to present them at the time of registration in the preceding paragraph.

(Room Usage Hours)

Article 10 The time guests can use the Hotel rooms is from 3:00 PM on the day of arrival until 10:00 AM the following morning. However, for consecutive stays, rooms can be used all day, except for the arrival and departure dates.

(Compliance with Usage Regulations)

Article 11 Guests shall comply with the Usage Regulations est ablished and posted by the Hotel within the Hotel premises.

(Business Hours)

Article 12 The business hours of the Hotel's main facilities are as follows, and detailed business hours for other facilities are provided in brochures, notices in various places, and in-room service directories, etc.

(1) Front desk/Cashier service hours:
Front desk service: 24 hours

(2) Food and beverage (facility) service hours:
Club Lounge : 7:30 AM - 10:00 AM
3:00 PM - 8:00 PM

2 The hours in the preceding paragraph may be temporarily changed if necessary for unavoidable reasons. In such cases, notice will be given by appropriate means.

(Payment of Charges)

Article 13 The breakdown of accommodation charges and other fees payable by the Guest shall be as listed in Attached Table 1.

2 Payment of the accommodation charges, etc., in the preceding paragraph shall be made in currency or by other means accepted by the Hotel, such as credit cards, at the front desk upon the guest's departure or when requested by the Hotel.

3 Even if the guest voluntarily does not stay after the Hotel has provided a room and it has become available for use, accommodation charges will still be applied.

(Hotel's Responsibility)

Article 14 The Hotel shall compensate guests for damages incurred in the performance or non-performance of accommodation contracts and related agreements. However, this shall not apply if the damage is not attributable to reasons on the part of the Hotel.

2 The Hotel is insured with hotel liability insurance to cover potential fires and other incidents.

(Handling When Contracted Room Cannot Be Provided)

Article 15 If the Hotel cannot provide the contracted room to the guest, the Hotel shall, with the guest's consent, arrange for other accommodation facilities under conditions as similar as possible.

2 Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, if the Hotel cannot arrange other accommodation facilities, it shall pay the guest compensation equivalent to the cancellation fee, and this compensation shall be applied to the damages. However, if the inability to provide a room is not attributable to reasons on the part of the Hotel, no compensation will be paid.

(Handling of Deposited Articles, etc.)

Article 16 If loss, damage, or other harm occurs to articles or cash and valuables deposited by guests at the front desk, the Hotel shall compensate for such damage, except in cases of force majeure. However, for cash and valuables, if the Hotel requested a clear declaration of their type and value and the guest failed to do so, the Hotel shall compensate for the damage up to a maximum of 150,000 yen, except in cases of intentional or gross negligence on the part of the Hotel.

2 The Hotel cannot accept cash of 300,000 yen or more or articles with a market value of 300,000 yen or more.

3 If loss, damage, or other harm occurs to articles or cash and valuables brought into the Hotel by guests but not deposited at the front desk, due to the Hotel's intentional act or negligence, the Hotel shall compensate for that damage. However, for items for which the guest did not declare the type and value in advance, the Hotel shall compensate for the damage up to a maximum of 150,000 yen, except in cases of intentional or gross negligence on the part of the Hotel.

4 Even if the Hotel is liable for damages based on Paragraph 1 and Paragraph 3, it shall not be responsible for the following items:

(1) Manuscripts, design documents, drawings, ledgers, and other similar items (including those recorded on information media that can be directly processed by information equipment such as magnetic tapes, magnetic disks, CD-ROMs, optical disks, and peripheral devices like computers and their terminals).

(Storage of Guest's Luggage or Personal Belongings)

Article 17 If a guest's luggage arrives at the Hotel prior to their stay, the Hotel shall be responsible for its storage only if the Hotel has agreed to it in advance, and will hand it over to the guest upon check-in at the front desk.

2 If a guest's luggage or personal belongings are left behind at the Hotel after their check-out, and the owner is identified, the Hotel shall contact the owner and seek their instructions. However, if there are no instructions from the owner or the owner cannot be identified, the Hotel shall store the items for 7 days, including the day of discovery, and then deliver them to the nearest police station.

3 The Hotel's responsibility for the storage of guest's luggage or personal belongings in the two preceding paragraphs shall be governed by the provisions of Paragraph 1 of the preceding article in the case of Paragraph 1, and by the provisions of Paragraph 3 of the same article in the case of the preceding paragraph.

(Parking Responsibility)

Article 18 When guests use the Hotel's parking lot, regardless of whether the vehicle key is deposited, the Hotel only lends the space and is not responsible for the management of the vehicle. However, if damage is caused by the Hotel's intentional act or negligence in managing the parking lot, the Hotel shall be responsible for compensation.

(Guest's Responsibility)

Article 19 If the Hotel suffers damage due to the guest's intentional act or negligence, the guest shall compensate the Hotel for such damage.

2 In order to smoothly receive accommodation services based on the accommodation contract, if a guest recognizes that accommodation services differing from the content of the accommodation contract have been provided, they must promptly report this to the Hotel.

(Jurisdiction and Governing Law)

Article 20 Any disputes concerning the accommodation contract between the Hotel and the guest shall be governed by Japanese law, and the District Court or Summary Court having jurisdiction over the location of the Hotel shall be the exclusive court of jurisdiction.

(Procedures for Changes to These Terms and Conditions)

Article 21 The Hotel may change these Terms and Conditions of Accommodation and apply the revised Terms and Conditions to accommodation contracts with guests.

In such cases, the Hotel shall publicly announce the reason for the change, the content of the change, and the effective date of the change on the Hotel's website at least one month prior to the effective date.

Appended Table 1

Calculation Method for Accommodation Charges (Related to Article 2, Paragraph 1 and Article 12, Paragraph 1)

		Breakdown
Total Amount Payable by the Guest	Accommodation Charges	Basic accommodation fee
	Additional Charges	Additional food, beverage and other charges
	Taxes	a. Consumption Tax b. Hot Spring Tax

Note 1. Basic accommodation charges are based on the rate table posted in the tariff.

Appended Table 2

Cancellation Fees (Related to Article 6, Paragraph 1)
Below, "penalty" is changed to "cancellation fee."

Number of guests in the reservation / The date on which the notice of contract cancellation was received	Up to 8 guests	From 9 to 12 guests	13 guests or more
No-show	100%	100%	100%
On the day of arrival	100%	100%	100%
7 days prior	100%	100%	100%
14 days prior		100%	100%
30 days prior			100%

(Note)
1. The percentage (%) is the ratio of the penalty to the basic accommodation charge.
2. If the number of contract days is shortened, a penalty for one day (the first day) will be charged regardless of the shortened number of days.
3. If a part of a group booking (15 or more people) is canceled, no cancellation fee will be charged for a number of people equivalent to 10% (rounded up if a fraction results) of the number of guests as of 10 days prior to the accommodation (or the date the booking was accepted if it was accepted later than 10 days prior).

Supplementary Provisions

Article 1 The Hotel hereby establishes these Terms and Conditions of Accommodation in accordance with the Model Terms and Conditions for Accommodation published by the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism on December 13, 2023 (Reiwa 5), and enforces them from the same date.

Article 2 The Hotel partially amended these Terms and Conditions of Accommodation on April 1, 2025 (Reiwa 7), and enforces them from the same date.